



～ユニバーサル社会づくり推進地区検証事業を実施!!～



ユニバーサル社会づくり推進地区において、**バリアフリーマップの作成**を行うにあたり、
～福崎町にとってのユニバーサル社会とは～
～みんなが街に出ることを楽しむためには～
というテーマで、関係者、専門家、また地域の方々を交えての交流会を実施しました。（平成23年1月12日/文化センター）

この交流会には、地元の方、大人だけではなく中学校の生徒や大学生の参加もあり、まさしく世代を超えたユニバーサルの理念に合致する活発なものとなりました。

翌日の13日からは、地区内の道路や施設を実際に歩いてバリアフリーの状況を調査しました。

調査には、車いす利用者や視覚障害者の方にもご協力いただき、まちの不便さを改めて感じることができました。反対に、十分に配慮の行き届いた施設やサービスもあり、大変有意義なまち歩きができたのではないかと感じています。

良い部分については、継続・さらなる発展を目指し、課題のある部分については、地域の皆さまのご協力を得ながら、少しずつでも改善できれば良いと考えます。

今回の調査にご協力いただいた各施設の皆さま、また調査にご同行いただいた皆さまには、この場をお借りし厚くお礼申し上げます。大変寒い時期で、また1/17は大雪の影響で、道路も危険な状況でした。しかし、そういった状況だからこそ気付いた点もあり、いい勉強になりました。できあがったマップは、チラシやホームページ等で公表致します。

福崎町ユニバーサル社会づくり推進協議会

交流会の様子 (2011.1.12/文化センター)



スライドを用いたミニレクチャー



グループ発表



グループごとのディスカッション

専門家によるミニレクチャーや、グループに分かれてのディスカッションを行い、福崎町の自慢できるところ、課題点などの意見を出し合うなど、活発な交流会となりました。

地区内の調査・検証 (2011.1.13～24)



調査前に入念な打合せ



J R 福崎駅にて

駅員さんにもお忙しい中ご協力いただきました。

各施設の段差などを、実際に車いすを使用して検証しました。ほんの少しの段差でも、障害者には**大きな段差**に感じられます。